

教科 (科目の種類)	学科名	学 年	単位数	履 修 期 間
家庭科	普通科	3 年	2単位	通 年 ・ 2 力 年
	科目名	家庭総合		

目 標	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動をとおして、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を身に付ける。	
概 要	家族の機能と家族関係、家庭の法律、子どもとの関わりと福祉、生活における経済の計画と消費、衣生活の科学と文化などについて学習する。生活課題を主体的に解決するとともに、家族の一員として、将来家庭を営む者として自立し、家庭生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を身につける。	
授 業 計 画	1～2学期 前半クラス (1, 3, 5組) (※2, 4, 6組は後半に実施) 7章 衣生活をつくる ①被服の役割を考える ②被服を入手する ③被服を管理する ④被服を作る ⑤衣生活の文化と知恵 ⑥これからの衣生活 ●実習 カラーコーディネート ●実習 自分のサイズを知ろう ●実習 三原組織を織ろう ●実験 洗剤の性質 ●実習 被服製作の基礎 (手縫い・ミシンの基礎) ●実習 被服製作実習 (ハーフパンツ作り)	1～2学期 後半クラス (2, 4, 6組) (※1, 3, 5組は後半に実施) 2章 子どもと共に育つ ①命を育む ②子どもの育つ力を知る ③親として共に育つ ④子どもとふれ合いながら学ぶ ⑤これからの保育環境 ●実習 「わたしえほん」の制作 ●実習 妊婦体験学習 ●実習 粉ミルクの作り方与え方 ●実習 おむつのあてかた ●実習 幼児のおもちゃ作り ●保育実習 乳幼児触れあい学習 (大川保育所)
	【夏休みの課題】 1～6組共通 ・ヘルシーメニューコンテスト	
	3学期 1～6組共通 第8章 住生活をつくる ①住生活について考える ②住生活の計画と選択 ③住生活の文化 ④これからの住生活 第9章 生活を設計する ①生涯を見通す	●調理実習 ガトーショコラ

<p>評価の観点</p>	<p>【知識及び技能】 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを科学的な根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>
<p>教材</p>	<p>教科書：「家庭総合 自立・共生・創造」東京書籍 ※ファイルを含めた4点セットを準備 副読本：家庭科55資料集（教育図書）、家庭総合学習ノート（東京書籍）</p>
<p>履修上の注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被服実習や調理実習の施設・設備の関係上、クラスによって開始時期が異なります。 ・調理実習時は、エプロン・三角巾・手ふきタオルを持参してください。 ・体験学習では、体育着を着用する場合があります。 ・実験・実習費を徴収します。